

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	6085	(H.26)No.	6085
-----------	------	-----------	------

事務事業名	広域観光事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	松本 孝寿	

会計区分	事業コード	363502
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	観光振興対策費
項	商工費	(小事業名)
目	観光費	広域観光事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施 策	2	観光
	小 施 策	3	広域観光戦略
重点施策コード	2-5.実践型地域雇用創造事業推進(なばり観光戦略の推進)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
近隣市村との連携を強化し、幅広いメニューを備えた広がりのある観光ゾーンを形成し、一体的な観光戦略や情報発信を進めることにより、名張の魅力や知名度の向上を図り、より多くの観光誘客を目指す。
事業内容
東大和西三重観光連盟事業として、広域的な観光関連事業を行うことにより、近隣観光地との相乗効果による観光誘客を図る。 伊賀流忍者観光推進協議会を組織し、世界に誇れる観光資源である「伊賀流忍者」を国内外へ情報発信する取組を展開する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・東大和西三重観光連盟負担金(美し国おこし・三重事業への参画・街道ハイキング、東大和西三重観光ガイド20,000部印刷予定、都市圏での観光キャンペーン、近鉄エリアキャンペーンへの参画など)	※H27よりNo.1263世界に誇る伊賀流忍者活用事業を統合 ・東大和西三重観光連盟負担金(観光キャンペーン6市村、東大和西三重観光ガイド印刷など) ・伊賀流忍者観光推進協議会負担金(伊賀流忍者観光推進協議会ホームページ、ロゴの管理及びPRの実施など)	・東大和西三重観光連盟負担金 ・伊賀流忍者観光推進協議会負担金	・東大和西三重観光連盟負担金 ・伊賀流忍者観光推進協議会負担金	・東大和西三重観光連盟負担金 ・伊賀流忍者観光推進協議会負担金

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	250千円	750千円	750千円	750千円	750千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 250	750	750	750	750
人工数					
職員	0.32人	0.70人	0.70人	0.70人	0.70人
臨時職員等	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	(0千円) 2,570千円	5,420千円	5,420千円	5,420千円	5,420千円
①+②総事業費	(0千円) 2,820千円	6,170千円	6,170千円	6,170千円	6,170千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しに困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
近鉄エリアキャンペーンへの協力、美し国おこし・三重事業による取組により、効果的な誘客を図ることができた。また、三重テラスや奈良まほろば館等、首都圏での観光キャンペーンにより広域的な観光PRを展開できた。	観光客誘致において外国人旅行者誘致が重要課題となっているが、東大和西三重エリアにおいては取組が遅れており鉄道アクセス等の優位性を生かしていない。圏域内に存在する自然・歴史といった観光資源の他、外国人に強い誘客力を持つ忍者を有効活用し、集客に努める必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	三重県と奈良県にまたがる広域観光ネットワークを活用し、東大和西三重地域全体をPRする取組を展開することで、集客の促進を図った。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	観光協会や青蓮寺湖ぶどう組合等と連携して観光キャンペーンを実施した他、平成26年度は近鉄のエリアキャンペーンを活用し、圏域内の各地域への集客に努めた。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
近隣観光関連団体との連携を更に強化するとともに、広域連盟のメリットである多様な観光資源を生かし、外国人旅行者の誘致に向けて取組を進める。	名張市観光戦略 名張市エコツーリズム全体構想